

令和7年10月 教育委員会会議録 第11回

日 時 令和7年10月20日（月） 14時00分～15時00分
場 所 坂町役場 研修室
出席者 教育長 枝廣泰知
委 員 埛本友造・平沖純子・佐野友美子・丸山和美
出席職員 宮教育次長・福嶋生涯学習課長・見田学校教育課長・國本主幹・
高木主任・江原主事（記録者）

開会 枝廣教育長 開会を宣言する。

1 議事録署名委員の指名

枝廣教育長から、枝廣教育長と丸山委員を議事録署名委員に指名する。

各委員とも、異議なし。

2 教育長報告

（1）最近の教育の動向について

枝廣教育長から資料をもとに、最近の教育の動向について説明する。

各委員とも、質疑なし。

3 議題

（1）議案第24号：坂町小・中学校自然災害防止等安全対策要綱の一部改正について

宮教育次長から資料をもとに、坂町小・中学校自然災害防止等安全対策要綱の一部改正について説明する。

（佐野委員）

土壤雨量指数とは、どのようなものなのか。

（宮教育次長）

土壤雨量指数とは、現在降っている雨だけでなく、これまでに降った雨が土壤中にどれだけ溜まっているかを数値化したもの。

（佐野委員）

土壤雨量指数の数値によって臨時休校等が決まるのか。

(宮教育次長)

土壤雨量指数だけでなく、気象警報、土砂災害警戒情報、雨雲レーダーなどのいくつかの情報から休校等を判断していく。

(佐野委員)

いくつかの情報からの判断となると、保護者は判断ができない。

(宮教育次長)

保護者の方には、学校からのメール等の連絡を見ていただく必要がある。要綱に則り、素早く判断するよう努める。

(佐野委員)

地震の震度等による臨時休校等の基準はあるのか。

(枝廣教育長)

現在、地震の震度等による臨時休業等の基準は設けていない。検討する必要がある。

(平沖委員)

警報の発表基準をはるかに超える大雨や大津波等が予想される場合に「特別警報」が発表されるが、要綱に記載する必要はないのか。

(枝廣教育長)

記載する必要があるかどうか検討する。次回の教育委員会会議での議決としたい。

(2) 報告：令和7年度10月議会臨時会等について

見田学校教育課長から資料をもとに、令和7年度10月議会臨時会等について説明する。

各委員とも、質疑なし。

(3) 報告：令和7年度経営計画・主要施策の中間報告について

高木主任、福嶋生涯学習課長から資料をもとに、令和7年度経営計画・主要施策の中間報告について説明する。

各委員とも、質疑なし。

閉会

枝廣教育長

閉会を宣言する。